片桐英数塾通信

未来を生き抜く力を付けよう！

ガッツでガツガツ突き進め！

人間の成長とは本当に素晴らしい…、というようなことを、この高3生を見ていると心底感じてしまいます。夏までとはまるで違う顔つきになっていて、頼もしくすら感じます。必死になることで、人とは成長するものなのだと、あらためて教えられました。人間的にも成長したこの高3生なら、これから始まるセンター試験等、大学入試という厳しい現実を、たとえ苦しく感じることがあっても、きっと乗り越えられると思います。後は健康管理には十分に気を付けて頑張ってもらえればと思います。

さて、これから新しい一年が始まります。この一年は、いろんな意味で正念場の年となるのでしょう。高校生だってそう、中学生だってそう、私だってそう、中学生だってそう、大人も子供もそう、この地元の観音寺市や三豊市だってそう、この日本という国だってそう。たぶん、今までなかったくらい、みんながみんな、正念場になると思います。そんな大変なこれからの一年を見据えて今何を考えるべきでしょうか？

世界は急速に、急激に変わっています。ますます多極化していっています。どんどんグローバル化が進んでいます。この観音寺や三豊にも、その影響は現われています。目に見えては気付かないのですが、もう既に、私たちはこの世界の変化の波に飲み込まれています。このように世界が大きく変わってきているのに、自分たちだけ今まで通りで良いはずがありません。まず、何よりも考えなければならないのは、マンネリ化した現状の打破だろうと思います。

現状の打破とは書きましたが、何から打破すべきかを考えることが大事です。これはあくまで私個人の考えでございます。悪しからずお読み頂ければ幸いです。

現在、産業はハードからソフトへと変わってきています。IT の普及等により、製造のグローバル化が加速し、製造は賃金の安い国へとシフトするのが当たり前となりました。そのおかげで雇用も賃金の安い外国へとシフトしています。先進国と呼ばれる国ではIT産業のようにソフト面を中心とした産業の割合が大きくなってきています。だから、今後求められる人材は、ソフト、すなわち情報や知識を持つ者が求められることが予想されます。それは、これまで以上に、能力のある人材が求められる世の中になることを意味しているように思えます。さらに、そのようなソフト的な企業の場合、物を作る製造業に比べ雇用が増えないのが辛いところです。ですから、今後、少ないパイを争い、さらなる就職競争の激化が予想されます。

また、考え方もグローバルスタンダードを意識しなければならなくなると思います。ちなみに、日本的な思考の根本にあるものは、どこかしら情緒的なものです。私個人としてはそのような日本的な考え方が好きなのですが、残念ながら、そのような考え方はグローバル的には馴染まないように思います。あくまで、グローバル化する世界においては普遍的な理論に基づく考え方が優先されるのだろうと思います。さて、自分で書いておきながら普遍的な理論とは何かと考えてしまうのですが、これまた何の裏付けもない私の個人的な考えで恐縮なのですが、現在、様々なことの判断の元となっている理論は、経済学からの理論が大きく影響している気がしています。その理論は、高度な数学により作り出されたものであると聞きます。ということは、数学の力が無ければ世界の経済を立て直すには産業の再生が急務であることは考えるまでもありません。産業を盛り上げようとする時代に求められるのは、理系の優れた人材です。その意味でも、数学が重要になるということが想像できます。

要は文系であれ理系であれ、これまで以上に数学が重要になるのだろうと考えます。それで、昨今の教育において、以前に増して数学に力が注がれているのでしょう。

先ほど、グローバル化する世界では普遍性が求められるようなことを書きましたが、言語についてもそうです。疑う余地もありませんが、普遍的な言語は英語です。多極化する中で、英語も様々になっているようですが、グローバル化する世界の中で意思を通じ合わせる共通言語は英語です。

ここまで書いてみて、「現状の打破」に戻ってみます。「グローバル化する世界では普遍性が求められるため、数学や英語動きが見抜けないということになります。

それと、これから国内の

河合サテライトネットワーク校
全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

KATAGIRI
KATAGIRI English and Mathematics School

がとても大事になるんだ」、というようなことを書いたのですが、「ふ～ん。それなら聞いたことあるかな。」程度の反応で、特にピンとこない人が多いのではないかと思います。たぶん、グローバルとか言っても、国内の経済は、不況が続いているとは言えまだ何とかなっていて、厳しいながらも就職先はまだあるのだから、もしかするると、人によっては「グローバルがそんなに大変なら一生国内で良いわ！」という人もいると思います。しかし、さっきも書きましたが、もう既に、気付かない内に私たちもグローバル化に飲み込まれています。たぶん、これは逃げられるものではないのだろうと思います。

大手だから安心だ、なんてことは、今は昔のお話ですし、国内企業だと思って入社したのに、突然経営が外資に切り替わったなんて珍しくも何ともないお話です。20年も前にはあまり聞かなかった「リストラ」なんて言葉も今は当たり前に耳にします。人口減少により、さらに今より国内の経済が収縮し、ますます外に活路を見出そうとすることは予想できることです。

きっと、「打破すべき」なのは「私たちの意識」からなのではないでしょうか。現状が幸いにも何とかなっているため、随分とのんびりと構えてしまうのですが、実はそんなにのんびりとしている余裕などは無いはずです。

高校生や中学生のみんなは、そんなこと言われてもなかなか実感としては感じられないと思います。しかし、今、自分を鍛え上げておかないと、将来の後悔の元になってしまいます。「まぁ何とかなるだろう」という意識を変え、全力で真剣に勉強に取り組み、自分を鍛え上げて下さい。私には、「グローバル化」というものが、情け容赦のない能力主義に思えてなりません。

とにかく、塾の今年のテーマは「ガッツでガツガツ」です。これから始まるこの一年、根性を出して頑張りましょう！

年末年始休講日のお知らせ

坂本教室、天神教室ともに 12月30日(日)～1月3日(木) はお休みです。
この期間中の通常授業は休講となります。

なお、12月31日は高3生対象の「年納め学習会」開催のため、坂本教室は開いておりますが、通常の自習開放はしておりませんのでご了承ください。

坂本教室の1月の休日は、**1日(火)～3日(木)、6日(日)13日(日)20日(日)27日(日)**です。

HPｱﾄﾞﾚｽ http://www.katagirijuku.com
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ katagirijuku@docomo.ne.jp

全統高1・高2記述模試 2月10日（日）実施

申込締切日 1月30日(水)
受験料 3,200円

彼を知り己を知れば百戦殆からず

みんなで全統模試に挑戦しよう！

※試験会場はいずれも坂本教室となります。
受験希望者は、別紙実施要項を確認の上、1月30日（水）までに受験料を添えて申込んでください。申込受付後、受験カードを渡します。締切後の変更・キャンセルはできません。

2013年もどうぞよろしくお願いいたします。

保護者の方へのお願い

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

小6受講生募集中！！

君たちの可能性は無限大！！『わからないことがわかった！』『できなかったことができるようになった』それが少しずつ積み重なって、大きな夢が実現できます。『わかった』と『できた』をたくさん経験すれば勉強が楽しくなってきます。その学習習慣を今から一緒に身につけていきましょう！！詳しくは坂本教室まで！